



一直線

2月増刊号 狭山市立西中学校 学校だより

学校教育目標

～自主的に考え、
正しく行動できる生徒～

○挨拶 ○清掃 ○素直
文責 校長 平沼 尚

○自尊心を育てるほめ方 4つ



ほめ 1.能力や結果ではなく努力と経過をほめる

「がんばった甲斐があったね!」「努力してるね」

ほめ 2.周りの子と比べずにほめる

「先週より良くなってる!」



ほめ 3.間接的にほめる・他の人に自慢する

「パパ、あの子すごいよ…」「先生、うちの子●●してくれましたよ」(さりげなく本人に聞こえるように)、「ピアノの先生が練習がんばってるってほめてたよ」

ほめ 4.ほめずに認める・任せる

「ここはできてるね」「残さず食べられたね」

子供が興味を持つこと、好きなことを徹底的にやらせてみる。そんなかわり方が前向きな(幸せな)子供たちを育てることにつながるのではないのでしょうか。



☆なんでも頑張る西中生☆

○令和元年度狭山市小中学生スポーツ・文化教育長表彰

2年1人 3年1人

○埼玉県書き初め展

・優良賞:1年1人

・持選:2年1人 3年1人

○いじめ防止サミット参加:2年1人

○埼玉県小中学校児童生徒美術展持選:1年1人

○入間地区持選:3年1人

○入間地区入選:1年5人

2年3人 3年3人

○狭山市佳作:1年1人 2年2人

3年2人

○山村学園バスケットボール大会 第2位 女子バスケットボール部



☆ さやまっ子の誓い ☆

2月8日(土)狭山市役所の議会で、「令和元年度さやまっ子いじめ防止サミット」が開催されました。市内小中学校の代表が集い、「さやまっ子はいじめや差別を、しないさせない、許さない。」という「さやまっ子の誓い」を再決議しました。本校からも代表として2年生1名が出席し堂々と意見を述べました。

さやまっ子の誓い

- 1 わたしたちは、いじめや人を差別する行為を、絶対にしません。
- 2 わたしたちは、いじめや人を差別する行為を、誰にもさせません。
- 3 わたしたちは、いじめや人を差別する行為を、決して許しません。

「さやまっ子はいじめや差別を、しない、させない、許さない。」

☆進級に向けて、

どんな子が伸びているか十箇条☆

- 1 ・人の話をしっかりと聞ける子
- 2 ・生活のリズムが規則正しい子
- 3 ・明るく元気にあいさつのできる子
- 4 ・清掃がしっかりできる子
- 5 ・流行に流されない子
- 6 ・身だしなみがきちんとしている子
- 7 ・大きな声で堂々と発言できる子
- 8 ・部活動などの健全な目標に向かって頑張っている子
- 9 ・積極的に係や委員会の仕事に取り組んでいる子
- 10 ・相手の立場をよく理解できる子

